

## お知らせとお願い

鹿児島市立病院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。  
本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	当院におけるRPOC症例の検討
実施予定期間	倫理審査委員会承認後 ～ 2027年3月31日
研究の対象	(対象期間・対象診療科・対象疾患) 2020年1月から2024年12月に、鹿児島市立病院 産婦人科を受診し、「胎盤遺残」「胎盤ポリープ」「癒着胎盤」のいずれかの病名で治療を受けられた方
使用する情報等	保険病名、母体背景：初診時年齢、妊娠分娩歴、子宮手術歴、その他の基礎疾患 今回妊娠に関する情報：生殖補助医療の有無、胎児数、分娩週数、流産の有無、胎盤位置、当院での分娩か否か、分娩日または流産日、分娩様式または流産方法、分娩第三期時間、胎盤剥離困難の有無、分娩時出血量、分娩後異常出血の有無および発症時期 RPOCの診断に関する情報：RPOCの診断日、RPOCの画像所見 RPOCの予後に関する情報：緊急受診の有無、緊急受診日、治療方法、輸血の有無、重篤な合併症、終診日 等
研究の概要	RPOC (retained products of conception) とは、胎盤娩出後に、胎盤やそれに準じる組織が子宮内に遺残した状態を指す子宮内異常像を総称した臨床的診断名です。日本で以前から頻用されていた「胎盤遺残」や「胎盤ポリープ」などの概念は、欧米ではRPOCという名称のもとに包括的に扱われていますが、現在のところ正式な日本語訳は定められていません。 本研究はRPOCと診断された症例について、画像所見と臨床経過の関係を後方視的に解析し、予後との関連を明らかにすることを目的としています。それによりRPOCに対する治療方針の個別化と不要な介入の回避を目指すうえで、臨床的に有用な知見を提供できると考えています。
倫理審査	鹿児島市立病院治験及び臨床研究審査委員会にて承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	収集する情報項目に氏名や住所は含まれません。研究対象者の識別は研究目的に特別に割り振られた研究番号を使って管理し、対応表を作成します。対応表が院外に出ることはありません。
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。
結果の公表	研究結果は国内外学会での発表及び論文として関係雑誌に投稿予定です。
知的財産権	本研究により得られる知的財産権は鹿児島市立病院に帰属します。
研究の資金源	本研究を実施するにあたり、資金提供は受けていません。
利益相反	特にありません。

お問い合わせ先・ 相談窓口	<p>病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。</p> <p>なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。</p> <p>研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。</p>
	<p><b>研究責任者</b> 氏名：秋山 美友                      所属：産婦人科</p> <p>連絡先：鹿児島市立病院</p> <p>〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号</p> <p>TEL：099-230-7000（代表）    FAX：099-230-7111</p>